

委員会視察成果報告書

2026年10月15日

犬山市議会議長
大沢 秀教 様

議員名 増 田 修 治

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	2026年 10月 9日(金)
(2) 視 察 地	東京都小金井市
(3) 視察の種類	常任委員会（建設経済委員会）
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	東京都心部から電車で30分程の立地である小金井市のわくわく農園は、都市農地の保全や高齢者の活躍、多世代交流を目的として生産緑地の貸借制度を活用し、東京都が整備した事業です。特に、都市部ということもあり、農地に触れる機会は都民にとっても貴重な機会であり、幼少期からの食育、シニアのやりがい創出、イベントなどを通じた地域内交流と、農業を起点に農業×福祉×教育×観光×商業と様々な分野のハブとなっています。 本事業は農業の発展というよりは、農業を活用した社会課題の解決へつながっていることが非常に印象的です。そして、この事業に商店会の方々も積極的に参画しており、地域における居場所作りや高齢者の見守り、子育て支援のサポートも行っています。 商業と福祉、農業は、関連性や親和性が高いものの、なかなか連携を行うことは少ない部分があると思います。こうした事業の架け橋を農業が一部担っていることは大変参考となりました
(5) 犬 山 市 に 対する提言	農業を、農産業単体として見るのではなく、他ジャンルと組み合わせることで、新たな視点でのまちづくりに寄与すると感じました。 また、こうした取組みが街の一つのブランディングにも繋がり、農業の担い手不足の解消や、放棄農地解消にも繋がると思います。 農地の利活用の一つとして、農業・福祉・教育・観光・商業などとの繋がりを活かした事業展開に期待します。

